

第36号/令和4年7月吉日発行
発行/社会福祉法人 七施会
京都市右京区太秦一ノ井町 39-8

TEL (075)881-6666
FAX (075)864-0081
HP <https://nanasekai.or.jp>

かたらひ

No.36

撮影：藤原 健

『SDGs』への取り組み

近年、SDGsという言葉をよく聞きます。SDGsとは持続可能な開発目標を意味しています。この『持続可能な』というのは、今だけでなく将来にわたって地球環境を失うことなく維持し続けて行くこと。SDGsは『将来の世代のための環境や資源を壊さず、今の生活をより良い状態にする目標』となります。「誰ひとり取り残さない」という共通理念のもと、17 個の目標を実現するためには国や企業等のリーダーが協力して行動していくことが大切ですが、私たち一人ひとりの意識や行動も重要となります。

実は、七施会でもSDGsに取り組んでいます。

例えば使用済みの紙おむつの削減、紙を削減するため電子化する、ペットボトルのキャップを集める、ごみの分別、電気をこまめに消す等…小さなことですができるところから行っており、まだまだ取り組めることがあると考えています。個人としてはマイバッグ、マイボトルを持つなど日常生活の中で取り組んでいることもあると思います。私たち一人ひとりにも出来ることは数多くあります。SDGsを特別なものではなく『自分ごと』として捉え、それぞれの活動、生活の中で継続していくことができればと思っています。



〈目次〉	アムールうすまさ特養・短期・通所・・・・・・・・・・	2ページ
	メルシーうすまさ特養・短期・・・・・・・・・・	3ページ
	メルシーうすまさ通所・訪問・居宅・・・・・・・・・・	4ページ
	あしあと・・・・・・・・・・	5ページ
	プルミエールうすまさサービス付き高齢者向住宅・決算報告・・・・	6ページ

特別養護老人ホーム 短期入所生活介護 アムールうずまさ



良いお天気の中、お花見に行きました🌸

お誕生日はケーキでお祝いです🎂



毎月のおやつ作! 今月はフルーツケーキでした😊

特養とショートステイでは、「笑顔あふれる」をモットーに、ご利用者様に応じた生活スタイルの提案や、レクリエーションを提供し、日々生活の質の向上に取り組んでいます。コロナ禍において未だ制約等ではありますが、ご利用者様と職員がともに笑顔で楽しく過ごしております。



今流行ってる!
ポッチャゲーム



お花見ドライブ



ホームラン打つぞ!
野球ゲーム

五月人形



個別機能訓練



みんなで作ったこいのぼり



手作りどらやき

美味しかったです



真剣勝負!
卓球バレーは皆さん大好き

デイサービスでは、運動レクや制作、そして外出レク等ご利用者様にいろいろと楽しんで頂けるように工夫しています。四月はお花見に行き、桜の下で記念撮影を行いました。五月にはこいのぼりどら焼きを利用者様とともに作っておやつにいただきました。個別機能訓練はお一人お一人に合わせたメニューで、身体機能向上を目指して皆さん頑張って取り組んでおられます。



地域密着型特別養護老人ホーム メルシーうずまさ



近所をお散歩中で～す



満開の桜、きれいでしたよ～

気持ちの良い春の日、ドライブをしながらお花見に行きました。桜の木を見ると「綺麗や!」「いっぱい咲いてる!」と熱心に見ておられ、実際に桜の花びらを手に取って喜んでおられました。また、天気の良い日には外に散歩に行き、外気に触れていただく機会をできるだけ設けています。施設近くのお地蔵さまに向かって手を合わせておられる方もありました。ご利用者様と散歩やドライブと少しずつ施設から出て活動する事が増えてきていますが、コロナウイルス感染症は未だ収束が見えませんが、感染対策を徹底しながらご利用者様がしたい事、出来る事をし、楽しい生活ができるよう職員一同努めて参ります。



メルシーうずまさ 短期入所生活介護事業所



みなさん、とっても上手です



集中して作業されてます

ショートステイでは、季節に合わせた飾り物をご利用者様と一緒に作成しています。皆様真剣に作業されており、時には職員と談笑したり、和やかムードで仕上げておられました。また、ご利用者様に生け花をして頂くこともあり、完成すると他のご利用者様も見える所に飾って「綺麗やね」と好評でした! 季節に合わせた物をご利用者様と一緒に作成しフロアの壁に貼ることや置物として見える様な場所に設置することで、フロア内でも季節が感じ取れるように工夫しています。これからもご利用者様と一緒にこのようなレクリエーションを行いながら楽しんで過ごしていただける様に、感染対策を徹底しながら工夫して行きたいと思っております。

メルシーうずまさ 通所介護事業所



変わり風呂は端午の節句に合わせて「しょうぶ風呂」を実施しました。
奈良時代からの伝統で5月5日の「端午の節句」に厄払いを目的として無病息災を願って入浴していたそうです。

5月のレクリエーションのひとつをご紹介します。

手品の経験のある新入職員がマジックショーを披露しました。ハンカチを使ったカラフルな手品や種明かしを含めたボールの手品など、プロのような技の数々・・・ご利用者様に大変好評でした！



メルシーうずまさの前には田んぼがあります。5月くらいから田植えが始まりました。その様子を機能訓練の時にご利用者様と眺め、すくすくと成長していく姿を見守っています。ちなみに隣には畑も広がり、大通りから近いのですが、のどかな環境にあります。

メルシーうずまさ 訪問介護事業所



今回は、ご利用者様の趣味のひとつ『園芸』についてご紹介します♪

元々お花が大好きな方で、お家にはたくさんのプランターが置いてあり訪問時にはいつも笑顔でお花の説明をして下さるので私たちも勉強になる事が多いです★

特に、右側の写真のお花『ベゴニア』がお気に入り様で、一番目立つところに置かれていました♪

メルシーうずまさ 居宅介護支援事業所

～居宅サービスを上手く活用するために～

在宅での生活を今まで通り継続するために『住宅改修』というサービスがあります。

- *手すりの取り付け
- *段差の解消
- *滑り防止や円滑に移動するための床等材料の変更
- *引き戸等への扉の取り替え
- *洋式便器などへの便器取り替え
- *その他上記の工事に伴って必要な工事

支給の対象になる改修費の限度額は1住居・1人認定者あたり20万円です。(所得に応じて異なります。)
20万円を超える工事を行った場合は超えた部分は全額自己負担になります。便利な住宅改修も安易な利用や体に合わない物を利用することでかえって自立を損なうこともあるのでケアマネジャーにご相談ください。



居宅介護支援 ご利用者
小塚 綾子様



『我が人生を平和のために』

広島市の被爆者として、平和への願いをこめて書かせていただきます。

昭和20年8月6日、16歳の私は勤務先の広島県宇品港（現在の広島港）にある陸軍船舶司令部内の事務所にいました。朝礼が終わった8時15分、ピカーと強烈な光で目がくらみ、ゴーとうなりをあげた爆風で吹き飛び床に叩きつけられました。あたりを見渡すとみんな血を流しています。不思議に私は怪我一つなく爆風が治まると先ほどまで照り付けていた太陽が消え不気味な暗さの中、異常な臭いと共に市内中心部から物凄い炎の竜巻が起き、天を焦がすほど燃え上がり市内は凄まじい火の海となりました。広島の上空600メートル付近で爆発した原子爆弾はその強烈な熱線と爆風で一瞬のうちに大人も子供も区別なく殺したのです。昼頃、被爆者を大勢乗せたトラックが次々と港にきて私はこの世の地獄を見ました。これ以上焼かれるところがないほど真っ黒に焼けただれ、どの人も、水、水とうめき声をあげ肉親の名前を呼びながら次々と死んでいき、港はあっという間に死体でいっぱいになりました。それを見て我が家はどうなっているのか、母は無事だろうかと心配になりました。しかし市内は火の海。一步も入れず天を焦がす火柱を見ながらその場にいるしかありません。やっと3日目、まだ熱気で靴底も焼け付く爆心地に入りました。見渡す限り焼け野原、足元には真っ黒に焼かれた死体が幾重にも折り重なっています。無我夢中で実家の方向に歩いていくと橋は焼け落ち川は水を求めて飛び込んだ死体で流れがせき止められ電車も凄まじい熱風で吹き飛び、車内は焼け焦げ死体でいっぱいです。あの朝、20分遅れていたなら私も電車の中で黒焦げになって死んでいたはずです。泣きながらやっと山の手にある我が家に辿り着きました。町は爆風の凄惨な被害を受け、墨汁をといたような黒い雨が猛然と降ったために真っ黒です。母は変わり果てた姿で私の帰りを待っていました。帰ってこない私が心配で火の海の爆心地近くまで入ったというのです。2日間何も食べていない私を気遣い、裏の畑から黒い雨にうたれた黒いトマトを見つけてくれました。そのトマトの美味しかったこと！私たち親子はその晩からムシロを敷いた裏山の横穴で寝る生活が始まりましたが間もなく2人とも原因不明の高熱と下痢で寝込んだのです。

しばらくしてあの黒い雨には物凄い毒があったのだという噂が流れ始めました。黒い雨は原爆の強烈な放射能を含んだ雨だったのです。数日して、伯父が田舎から大八車を引いてやっと助けに来てくれました。どの家も逃れてきた被爆者でいっぱい皆、ウジが身体中に沸いて死んでいきました。原爆投下から9日目の8月15日、やっと愚かな戦争は終わりましたが被爆者に終わりはなく、その後、原爆の放射能は無傷で助かった人たちの命も容赦なく奪っていきました。昭和22年、衰弱しきった母を連れて京都に移り住みました。『京都の水はおいしいね』と言った母は苦しみながら42歳の若さで亡くなりました。その後、私は結婚。夫の親類には被爆者であることを隠して暮らしました。寝たり起きたりの辛い毎日でしたが子供が産まれ子供の成長が生きる希望でした。しかし私の身体の異常が日増しに激しくなり子供への被爆の影響が心配になりました。突然の高熱、全身に広がる黒い斑点、歯茎はいつも出血、髪の毛は抜け落ち、暑い夏でも汗が出ずに寒気がし、肝臓は最悪の状態。白血球は正常な人の半分以上。このままでは子供が成長するまで生きられないと思いました。しかし、時間が経ち次第に高熱は影を潜め、斑点も消え白血球も少しずつ正常に回復していきました。

しかし毎年、辛く悲しい日を迎えます。原爆が投下された8月6日の8時15分です。打ち鳴らされる平和の鐘。人間が人間でない死に方をしたあの日が思い出され、涙が溢れる一日となるからです。子供たちは涙を流す私に、『母ちゃん、なんで泣くの』と悲しい目をして聞きます。でも決して原爆にあったとは言えませんでした。被爆者に対する世間の偏見を恐れて暮らしていたのです。しかしこれではいけない、これから未来のある子供たちのため原爆の悲惨さを語らせていただこうと思いました。原爆は生存権を根こそぎ破壊する、人間らしく生きることを許さない非道徳的な極みである悪魔の兵器です。その核兵器がこの地球上にまだ、1万6千発以上も保有され人類の生命を脅かしています。

『広島は70年間決して草木も生えない』と言われていましたが、すでに70年以上が過ぎました。広島・長崎に投下された原爆の恐ろしさを私たちは決して忘れてはならないのです。あの原爆ドームが平和のドームに生まれ変わることを願って、私の話を終わらせていただきます。ありがとうございました。

プルミエールうずまさサービス付き高齢者向け住宅

メルシーの特養・短期・デイのご利用者様と共に、京都市老人福祉施設協議会の絵本プロジェクト「はたらく」活動に参加していただきました。プロジェクトで発行された絵本「はなのちるちる」は京都市老人福祉施設協議会より市内の小中学校や児童館、図書館に寄贈されました。袋詰めや子供達に向けたメッセージカードの作成など、みなさん生き生きと作業をされていました。



新型コロナウイルスの流行で、ご入居者間での交流がなかなか持てない状況でしたが、今年度より茶話会を再開いたしました。久々の茶話会でみなさんの笑顔がはじけて、とても楽しい時間となりました。

社会福祉法人 七施会



【本体事業部】

〒616-8107 京都市右京区太秦一ノ井町 39-8

代表 TEL(075)881-6666

- ・特別養護老人ホーム アムールうずまさ
- ・アムールうずまさ 短期入所生活介護事業
- ・アムールうずまさ 通所介護事業所

【サテライト事業部】

〒616-8107 京都市右京区一ノ井町 41

代表 TEL(075)881-5557

- ・地域密着型特別養護老人ホーム メルシーうずまさ
- ・メルシーうずまさ 短期入所生活介護事業所
- ・メルシーうずまさ 通所介護事業所
- ・メルシーうずまさ 居宅介護支援事業所
- ・メルシーうずまさ 訪問介護事業所
- ・プルミエールうずまさ サービス付き高齢者向け住宅
- ・おおきにうずまさ 地域交流センター

令和3年度 七施会 決算報告

法人単位事業活動計算書

(自)令和3年4月1日(至)令和4年3月31日

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	介護保険事業収益	589,696,822	578,387,485	11,309,337
	老人福祉事業収益	15,256,161	14,224,128	1,032,033
	その他事業収益		775,009	△ 775,009
	経常経費寄附金収益	200,000	50,861	149,139
	サービス活動収益計(1)	605,152,983	593,437,483	11,715,500
	人件費	417,552,696	389,044,430	28,508,266
	事業費	73,896,852	76,729,785	△ 2,832,933
	事務費	84,587,034	97,925,522	△ 13,338,488
	利用者負担軽減額	7,300	123,820	△ 116,520
	減価償却費(サービス)	55,762,363	52,514,300	3,248,063
サービス活動外増減の部	国庫補助金等特別積立金取崩額(サービス)	△ 15,853,890	△ 14,984,175	△ 869,715
	徴収不能額(サービス)		17,933	△ 17,933
	サービス活動費用計(2)	615,952,355	601,371,615	14,580,740
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 10,799,372	△ 7,934,132	△ 2,865,240
	受取利息配当金収益		1,985	△ 1,985
	その他のサービス活動外収益	9,604,724	8,311,006	1,293,718
	サービス活動外収益計(4)	9,604,724	8,312,991	1,291,733
	支払利息	7,739,374	8,043,770	△ 304,396
	その他のサービス活動外費用	1,140,605	1,015,679	124,926
	サービス活動外費用計(5)	8,879,979	9,059,449	△ 179,470
経常増減の部	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	724,745	△ 746,458	1,471,203
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 10,074,627	△ 8,680,590	△ 1,394,037
	施設整備等補助金収益	3,527,000	14,908,000	△ 11,381,000
	固定資産売却益	1	2,999	△ 2,998
	特別収益計(8)	3,527,001	14,910,999	△ 11,383,998
	固定資産売却損・処分損	558,116		558,116
	国庫補助金等特別積立金増立額	2,936,000	14,908,000	△ 11,972,000
	特別費用計(9)	3,494,116	14,908,000	△ 11,413,884
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	32,885	2,999	29,886
	前期繰越増減差額(11)=(7)+(10)	△ 10,041,742	△ 8,677,591	△ 1,364,151
繰越増減の部	前期繰越増減差額(12)	25,483,436	34,181,027	△ 8,697,591
	当期繰越増減差額(13)=(11)+(12)	15,441,694	25,503,436	△ 10,061,742
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金増立額(16)			
	繰越増減差額(17)=(13)+(14)+(15)+(16)	15,441,694	25,503,436	△ 10,061,742
	繰越増減差額(18)=(12)+(17)	40,925,130	59,684,463	△ 18,759,333
	繰越増減差額(19)=(18)+(13)	56,366,824	85,187,900	△ 28,821,076
	繰越増減差額(20)=(19)+(12)	81,811,950	119,872,363	△ 38,060,413
	繰越増減差額(21)=(20)+(11)	91,853,644	128,549,854	△ 36,696,210

編集後記 ～広報委員～

ご利用者様よりご寄稿いただく“あしあと”、今回は原爆体験を語っていただきました。世界中の人々がこのような体験や思いをすることなく平和に暮らせますように、という願いをこめて、この『かたはらひ』を作りました。